



明けましておめでとうございます



明けましておめでとうございます

皆様方におかれましては、ご家族お揃い
でお健やかに初春をお迎えになられたこと
とお慶び申し上げます。

昨年中は、清和会みわの事業運営に対し
まして、ご家族様や地域の皆様並びに行政
機関、関係福祉団体の皆様から格別のご支
援とご協力を賜りましたことに衷心より感
謝とお礼を申し上げます。

本年も法人の理念である「思いをかた
に」を事業活動の柱として全職員が精進し、
関係者の皆様方に一層の信頼と安心をいた
だけるよう事業運営に努めてまいり所存で
ございます。

本年がご利用者様をはじめご家族様、地
域の皆様並びに関係各位、皆様におかれ
まして最良の2020年でありますよう心
からお祈り申し上げ、ごあいさつとさせて
いただきます。

社会福祉法人 清和会みわ
理事長 清水 幸夫

謹んで新春をお喜び申し上げます

昨年7月の着任以降、ご利用者家族の
皆様、地域の皆様、関係機関・団体の皆
様の温かいご支援ご指導を賜り、何とか
新年を迎えることができましたこと、心
から厚くお礼申し上げます。どうか本年
もよろしくお願い申し上げます。

さて、昨年は元号が令和に変わりました
が、相変わらず自然災害や緊張する隣
国との外交問題など、国内外の不安なニ
ュースは後を絶たない世情となりました
。今年こそは、大河ドラマによる地元
福知山のPR効果を期待しつつ、東京オ
リンピックで盛りあがる、明るい一年と
なることを祈るばかりです。

また、本年は2021年度の介護保険
制度見直しや報酬・基準改定に向けた介
護保険改正法案が年初頭の通常国会に提
出される予定です。しかし、国が目指す
介護保険改革の大きな到達点は、202
5年に団塊世代が全員75歳以上になり
同時に65歳未満の世代が急減し始める
タイミングと言われ、劇的に介護保険の
あり方が変わるのでは、その直前の202
4年度と予想されています。この時の改
定では、要介護1と2の「軽介護者」の
通所介護（デイサービス等）が介護給付
から切り離される可能性があり、また、
介護と医療の一体化も大きく進むこと
になると言われています。

清和会みわでは、清水幸夫理事長のも
と、シミズ病院グループとの連携・支援
を礎にして、今後予想される介護保険制
度改革の大きな流れにうまく対応でき
るように、舵取り役の施設長として奮闘し
ていきたいと存じます。

そして、地域に根差し、地域と協働し、
地域に貢献する社会福祉法人として、ご
利用者様本意のサービスの向上と健全な
法人運営に努めるべく、全職員が様々な
工夫や知恵を出し合い日々研鑽し、精進
つばい頑張っておりますので、今後とも
清和会みわに對しまして、ご指導ご鞭撻
を賜りますようお願い申し上げます。

総合施設長 藤田 一樹

まごころ贈呈

生徒会の取り組みとして、地域貢献を目的にアルミ缶回収ボランティアを三和学園が行っておられます。

その収益で、地域の各福祉施設へ品物を毎年贈呈されており、みわの里にも「まごころ贈呈」をしていただきました。

贈呈の品物につきましては、大切に使用させていただきますとともに、今後もその取り組みに協力していきたいと思っております。

本当にありがとうございました。



～介護の日大作戦2019に参加～

“11.11介護の日”にちなみ11月9日（土）にPRイベントが福知山駅北口公園で開催され、当法人も参加しました。模擬店では‘あんオムレット’を販売し、「おかわり」と言うてくださる方もあり、みごと完売しました。ステージ発表では、法人から11名の職員が参加し、仕事終わりに練習をつんで今流行の「パプリカ」を歌と手話で披露しました。また、他の施設の方や来場者のみなさんと「マイムマイム」も踊り、会場を盛り上げました。



居宅介護支援センター みわの里

初空の晴れやかさに、幸多き一年を予感しました。さて、新春号では「みわの里事例研究」で日頃のケアマネージャーとしてのご利用者様やご家族様への関わり方を研究し、発表しましたのでご紹介します。最近ではご家族様が遠方にお住まいで、お一人暮らしの方も少なくありません。特に疾患を抱えて生活されている場合、医療機関との連携の中で、ケアマネージャーとして出来る事、電話連絡だけでは伝えきれない状況等、ご本人を取り巻く様々な状況を考慮しながら関わっていく難しさを痛感しています。日々奮闘しながら「信頼されるケアマネージャー」に成長できるように取り組み、自己研鑽しながらの毎日です。皆様「自分らしい生活」を実現して頂けるように、令和2年も邁進していきます。

「居宅ケアマネージャー」ってなにしてるの？

ケアマネージャーは、介護が必要になっても自身の『思いをかたちに』できる。自分らしい生活を実現できるようにマネジメントするパートナーです。

まとめ

A様のマネジメントを通じて、本人の現状や将来をみる状態を把握し、本人の将来を、家族の役割、目標など本人を助ける様々な事を実施しながらのマネジメントの難しさを感じました。

一人一人、身体機能や認知の有病・家族関係・金銭的な状況、本人・家族の意向の違いなど支援は多種多様。日々変化の多様な状況や各種の業務作成、各事業所との連絡調整、日々様々な状況の業務を行っており、信頼されるケアマネに成長できるように自己研鑽し続けます。

ご返信ありがとうございました。

11月に、毎年恒例のミニ運動会を開催しました。今年も職員がご利用者さまから送られてくる衣装の各部分をもってキャラクターに変身する「もの送りゲーム」をしました。今回は男性職員がいろんなキャラクターに変身しましたが、みなさん何に変身したか分かりますでしょうか？

来年はどんなキャラクターになるかご利用者さまも楽しみにされていました。



訪問看護ステーション

謹賀新年

昨年は大変お世話になりました。

“一年の計は元旦にあり”。みなさんは今年の目標を立てられましたか？私は『①毎日日記を書く②旅行をする③登山をする』という目標を立てました。毎年、日記をつけるため新しい手帳を買いますが毎日書けず…白紙のページが増えています。そんな日は何となく一日が過ぎて、疲れている時が多いように思います。

今年は年女。かつての干支レースでねずみが一番になりました。私も目標達成に向けて、「今、この時」を意識して過ごしたいと思います。そのためには考えるだけでわくわくするような目標が必要です。現場でもご利用者さまの“思いをかたち”にできるように、一緒にトキメク目標を見つけていきます。幸多い一年でありますように。 担当 河内 のどか

特別養護老人ホームみわの里

ご利用者の皆さんがみわの里の畑で育てあげたサツマイモと一緒に収穫。それを、女性陣総出でクッキングです。今回は皆さんが食べやすいようにスイートポテトに挑戦です。作りすぎてしまいましたが、プロも顔負けの味ですぐに皆さんで食べきってしまいました。また、秋も深まってきた頃には、その芋を使って焼き芋や紅葉狩りへと外へ散策に出かけていきました。食欲の秋、外出の秋・・・、みわの里で過ごして頂いている皆さんにも秋の醍醐味を楽しんで頂けたのではないのでしょうか。



子どもたちと一緒に楽しいクッキング♪



グループホーム すこやかの家

11月1日に菟原保育園で交流会がありました。この日は特に皆さんとてもよい表情で園児の演技を観られ「かわいいなあ。この頃が一番良い。」と話されていました。思わず手や頬に触れてしまわれる方もあり、目線を合わせてお話され、笑顔がいっぱいでした。肩をたたいてもらわれたり、一緒にバルーンをされたりと、日頃、レクリエーションに参加されない方も笑顔で一緒に楽しまれていました。写真のプレゼントを頂き、お礼に手作り紙芝居をさせて頂き、みなさんの優しい表情を見せて頂く事が出来ました。今後もこのような交流会を続けていければと思います。



ニューフェイス



もりわき えつお 森脇 悦雄

〈採用〉10月1日
〈所属〉宿直
〈抱負〉よろしくお願ひします。



ひらた のぶよし 平田 信良

〈採用〉10月21日
〈所属〉総務課 運転手
〈抱負〉安全運転で頑張ります。



きぬがわ かずひろ 衣川 和宏

〈採用〉10月21日
〈所属〉高齢者生活福祉センター
〈抱負〉安全運転で頑張ります。



にしむら もとひこ 西村 基彦

〈採用〉11月1日
〈所属〉特別養護老人ホーム
〈抱負〉毎日笑顔を大切に頑張ります。



はた ひろみ 畑 裕美

〈採用〉12月1日
〈所属〉高齢者生活福祉センター
〈抱負〉ご利用者さまに楽しい生活を送っていただけるよう、精一杯頑張ります。

ご寄附

金一封
田中 みち子 様 (福知山市)

ご寄附ありがとうございました。

